



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町 7-16

tel:049-226-2491 fax:049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 26-10

4月号

発行 2024年4月13日

Chartered 1998

会長 山本 剛史郎

クラブ会長主題「温故知人」スローガン「明日に向かって新しい出会いを！」

副会長 松川 厚子

国際会長 Ulrik Lauridsen 氏(デンマーク)

会計 吉田 公代

主題“Let Your Light Shine“

書記 吉野 勝三郎

(輝かそう、あなたの光を)

アジア太平洋地域会長 利根川 恵子(川越)

主題“Be the light for change”

(変革のために光となろう)

東日本区理事 山田 公平(宇都宮)

主題「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、自信を育み、真の喜びに出会おう！」

関東東部部長 長尾 昌男(千葉ウエスト)

主題「YMCAとY's協働で、目指そう地域に繋がる奉仕を！」

4月の聖句

すると、ある律法の専門家が立ち上がり、イエスを試そうとして言った。「先生、何をしたら、永遠の命を受け継ぐことができるでしょうか。」

イエスは言われた。「律法には何と書いてあるか。あなたはそれをどう読んでいるか。」

彼は答えた。「『心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい』とあります。」

イエスは言われた。「正しい答えだ。それを実行しなさい。そうすれば命が得られる。」

ルカによる福音書 10章 25～28節

And behold, a certain lawyer stood up and tested Him, saying, "Teacher, what shall I do to inherit eternal life?"

He said to him, "What is written in the law? What is your reading of it?"

So, he answered and said, "'You shall love the Lord your God with all your heart, with all your soul, with all your strength, and with all your mind,' and 'your neighbor as yourself.'"

And He said to him, "You have answered rightly; do this and you will live."

Luke 10:25-28

「敬天愛人」

川越ワイズメンズクラブ 会長 山本 剛史郎

「敬天愛人」は西郷隆盛が好んで使った言葉で、「敬天愛人」と揮毫した書も数点存在し、上野の西郷隆盛の前にもその由来として掲げられている。この言葉は元々、清朝皇帝であった康熙帝が使ったという説もあるが、しっかりと確認できるのは明治時代の啓蒙思想家、中村正直が1868年に著した「敬天愛人説」で使われた。

現在の日本語訳聖書からすれば、「敬天」ではなく、「敬神」もしくは「愛神」の方が良いのかもしれないが、明治期においてもキリスト教のThe Godを「神」、「天」、「上天」、「真神」、「天主」などいろいろと訳語があって定まっていなかったし、「愛神愛人」よりも「敬天愛人」の方が、日本人に受け入れやすかったとも思われる。

それはともかく、聖書の中で「永遠の命を受け継ぐ」(この意味も難しいが……)ためには、「全身全霊で神を愛すること」と「隣人を自分のように愛すること」の二つを実行するだと書いてある。それはどのようなことなのか、どうすれば良いのかについて、「善きサマリヤ人の例え」と聖書の物語は続くが、それを書き始めると終わらないのでやめておくが、「敬天愛人」はその精神を四文字熟語として良くまとめられていると思う。

3月例会①:リーダー交流会報告

日時:2024年3月23日(土)12:30

山本剛史郎

毎年恒例の埼玉YMCAリーダーとの交流会を行いました。場所はエルミタージュというレストランで昼食を食べながらの交流会で、参加者(以下敬称略)はワイズから新井壽代、生川美樹、吉田公代、吉野勝三郎、山崎純子、山本剛史郎の6名、YMCA 職員の木下遥七、リーダーから

3月統計(3月23・31)

出席者 8名 出席率 89%

巻頭言

川越ワイズメンズクラブ会長 山本剛史郎

木本真太郎、上島聡子、宮崎史歩の3名、コメントの山本希歩で合計 11 名が参加しました。

3人のリーダーたちは昨年、アメリカ・フロストバレー・キャンプに参加しており、そこでの体験をパソコンの画像を交えて語ってくれました。日本のキャンプ場とは全く規模もやり方も違う YMCA キャンプを体験し、そこで学んだことは大きな意味を持つと思います。今回、新井壽代さんが参加しましたが、新井さんは4月に川越クラブに入会する予定です。ワイズメンズクラブの使命の一つは YMCA をサポートし、そこに集う若者を支援することだと改めて感じました。また、今回、私の娘の山本希歩が参加しましたが、今後、YMCA での様々な体験をしてもらいたいと思いました。



3 月例会②:群馬バスツアー

生川 美樹

日時:2024 年 3 月 30 日(土)7:15 ウェスタ川越集合
場所:碓氷峠鉄道文化村・こんにやくパーク、めんたいパークなど

2024 年 3 月 30 日(土)、久しぶりの行楽日和のこの日、私たち川越ワイズメンと埼玉 YMCA 川越センターのスタッフ、子供たちと一緒に、バス旅行で群馬県を訪れました。この日の目的地は、碓氷峠鉄道村、こんにやくパーク、そしてめんたいパークでした。

早朝、私たちはバスに乗り込み、ワクワクしながら出発しました。川越ワイズメンズクラブからは 11 名(家族を含む)、YMCA からはスタッフと子どもたちで 13 名の 24 人が参加しました。

まず、私たちは碓氷峠鉄道村に到着しました。このテーマパークでは、日本一の急勾配を持つアプト式の鉄道車両や、国鉄～JR 初期の車両などが展示されています。

次に、こんにやくパークへ向かいました。こんにやくは群馬県が日本一の生産量があり、このパークではその歴史や製造工程を学ぶことができます。こんにやくいもの展示や試食、工場見学などが楽しめました。白滝の天ぷらやこんにやく焼きそば、そしてこんにやくのスイーツなど、数々のこんにやく料理が食べ放題で、子供も大人もお弁当を食べた後に、こんにやく料理をお代わりをして食べていました。

最後に、めんたいパークへ。ここではめんたいの歴史や製造過程を学び、めんたいの試食も楽しめました。

今回のバス旅行で、最も印象に残ったのは、子供達がバスで歌ってくれたカラオケです。みんな上手で、新しい曲もさることながら、懐かしい曲もとても上手に歌っていて、びっくりしました。コロナの影響で、バス旅行が中止になっていましたが、また、来年も子供達とバス旅行に行けることを楽しみにしたいと思います。



3 月例会報告

吉野 勝三郎

場所:ウェスタ川越 UNICUS 広場



昨年に続き、「世界自閉症啓発デー Light up blue 川越」に川越ワイズメンズクラブとして参加しました。広場にテントを張って、川越芋菓子・森のコーヒー、手作りの手芸品、古書再読用図書などを展示しました。このイベントは、

自閉症の子供を持つ親や、自閉症の子供を面倒見るNP
Oグループなど21の団体が参加しました。幸い、天気に
恵まれ、10:00 から 15:00 までという限られた時間でしたが、
24,750 円の売り上げを得ることができました。内訳は、

小物・古書 9,050
コーヒー 4,200
芋菓子 11,500 (完売)

川越YMCAに集う6名の子ども達も、YMCAの職員に
引率されて会場を訪れました。又、4月川越ワイズに入会
予定の新井寿代さんもお孫さん共々参加して下さいまし
た。川越クラブからの参加者は、山崎純子・生川美樹・利
根川恵子/太郎・吉田公代・山本剛史郎・吉野勝三郎・河
合今日子(順不同)でした。

このイベントの案内文書によると、

ライトアップブルー(Light it up blue.)って??

自閉症をはじめとする発達障がいへの啓発を目指すイベ
ントです。障がいを持たれた方が社会に出た時に、偏見
の無い、共に育ちあう社会へと導くために、より多くの人が
発達障がいの児・者のことを知るきっかけになっていただ
けたらと思います。

なぜ青なの??

青は「希望と癒しの色」と言われています。自閉症の方
やその家族にとって、心が癒されて落ち着いた生活を送
る事ができるようにと願いを込めた色です。



今後の予定

4月例会:新井壽代さん入会式

w4w(Week for Waste)ゴミ拾い

日時:2024年4月27日(土)14:00

場所:埼玉YMCA川越センター

入会式の後、川越市内でゴミ拾いをしながらお散歩しま
す。

5月例会

日時:2024年5月25日(土)16:00

場所:川越市南公民館(ウエスタ川越)講座室2号

卓話:木本晃子さん(川越不登校親の会)

「不登校を考える」

国際の舞台から

“Keiko’s Monthly Briefing of YMI/ASP”

「地球1周半のワールド・トロッター」

アジア太平洋地域会長 利根川恵子

昨年7月にアジア太平洋地域会長に就任して以来、国
際議会、ユースコンボケーション、地域大会等、海外に出
ることが多くなりました。来週も17日からアジア太平洋
YMCA 同盟の会議に参加するため、チェジュ島に参りま
す。Google マップが勝手に移動距離を計算してくれて、
その結果、地球1周半に相当すると言ってきました。改めて
その距離の大きさに驚いております。

では、今年度の海外への会議、大会等の出席を振り返
り、どのような移動だったのかを簡単にご報告いたします。
なお、4月は今後の予定になります。

- ① 2023年1月 フィリピン・マニラ
マカティ YMCA ソーラーパネル設置事業記念プレ
ート除幕式
- ② 3月 台北・台湾 YMI 100周年記念祝賀行事
- ③ 7月 ケニア・ナイロビ 国際年央議会
- ④ 8月 ネパール・カトマンズ アジア太平洋地域ユ
ースコンボケーション
- ⑤ 9月 韓国地域大会 韓国・大邱市
- ⑥ 2024年1月 台湾・卓蘭 ワイズメンズクラブ杯
卓蘭マラソン大会
- ⑦ 3月 臨時国際議会 デンマーク・ヴァイレ市
- ⑧ 4月 アジア太平洋 YMCA 同盟評議会
ジェジュ島
- ⑨ フィリピン・マニラダウンタウン・ワイズメネットクラブ
設立50周年記念式典

おかげさまで健康に恵まれ、病気、けがなどもなく、地
域会長としての役目を果たしてまいりました。残りわずかか
となりましたが、最後まで元気に責務を全うできるよう頑張り
ます。

(添付の写真)3月臨時国際議会参加者一同 (世界遺
産、バイキングの墳墓で)



YMCA 報告

4月8日に行われた新年度礼拝では、新しく仲間に入っ
た所沢センターのスタッフ3名を含め、それぞれの事業部

から意欲的な話を聞くことができ、どんな1年になるのかとても楽しみにになりました。2年間横浜 YMCA から出向していた長谷川さんが帰任しましたが、川越センターにも新しい仲間が増えました。以下、自己紹介です。

坂室由美子(さかむろゆみこ)と申します。パートタイマーとして主に浦和センターにて特別支援に関わらせていただき、今年で 7 年目になります。昨年、浦和センターを閉じることが決まり、それからは放課後等デイサービス、アートクラス、英会話に通う方々の今後の行き先を探すことが最大の懸案でしたが、そこは横浜 YMCA から出向で来ていた水上さんが大変親身になり、各方面に連絡を取りつつ落ち着く先を探してくださいました。また、皆さんに川越センターもお勧めしたところ、想像していたよりも随分多くの子どもたちと保護者の皆さまが川越での継続を希望してください、本当に私たちは嬉しい思いでした。これまで浦和センターでお仕事されてきた皆さまのご苦勞に対する、その一つの答えではないかとも思います。

私が川越センターに通い始めて早くも半月が経とうとしており、不慣れな私を、センター長である河合さんを始め、全員の方が私を助けてくださっています。本当にありがとうございます。今後は、できましたら特別支援に関する資格を取り、個性豊かな子どもたちとともに成長できたらと考えています。

皆様、これからも私たちをお見守りください。
(写真:閉館決定後、子どもたちと落書きしたり穴を開けた壁の前で。)



【2024年4月から月曜も開館となります】

浦和センターのクラスを一部川越センターで統合するため、月曜日を開館することになりました。

語学は、火曜日～金曜日まで行っていますので、ご家族、お知り合いの方々でご興味のある方がいらっしゃいましたらぜひお声がけください。今年はダイナミックサマーキャンプも再開しています。今年度も川越ワイズメンズクラブの皆さまにご支援・ご協力をいただきながら、地域に必要とされるセンターとして活動の場を拡げていきたいと思っております。みなさま、どうぞよろしくお願いたします。

(編集後記)

4月4日、インドから来日されたご夫妻を都内観光案内しました。桜も見頃で、楽しい一日を過ごしました。

9:30に宿泊先で落ち合い、夜の食事まで、まる一日お付き合いしました。東京スカイツリー、浅草仲見世、秋葉原電気街、渋谷交差点、ハチ公前と、私も久しぶりに都内観光を楽しみました。ビックリしたのは、どこに行っても外人観光客の多さです。インバウンドのすごさを体験しました。仲見世通りは人であふれていました。また、レンタル着物を見事に着こなして観光を楽しんでいる人が多いことも驚きでした。若干なりとも観光業に関係して者として、最近言われる“オーバーツーリズム”の一端を体験する1日でした。ベジタリアンの夫妻と楽しく、寛ぎながら日本的な

食事をエンジョイする方法も学びました。興味のある方は、KYまでどうぞ。

埼玉 YMCA は、集中と選択の結果、浦和センター閉鎖で始まった新年度です。主の導きと守りを信じ、実りある一年となることを祈ります。私達ワイズも、ワイズの原点である、“YMCA 支援”を念頭に、可能な限りの支援をいたしましょう。

ワイズは、7月1日から山本剛史郎さんが、関東東部の部長に就任します。現役バリバリで、多忙な中での部長職です。健康が守られて、与えられた任務を遂行できるよう、山本さんへの支援も私達の重要な責務です。そんな中、今月、入会式を迎える新井寿代さんを心から歓迎します。

(KY)